



ほけんだより 号外

令和5年10月6日 米須小学校 保健室 大城 麻希 発行

本校にて、**マイコプラズマ感染症・溶連菌感染症**の発生がありますのでお知らせいたします。

学校保健安全法施行規則第18条の第三種 その他の感染症となっています。
※登校の目安としては、熱がなく全身症状が軽快したら登校は可能です。

【マイコプラズマ】ってなあに？

<マイコプラズマとは>

「マイコプラズマ」とは、医学上の専門用語では「**マイコプラズマ・ニューモニア**」という名称の微生物であり、バクテリアより小さく、ウィルスより大きく、細菌にもウィルスにもない特性を持っています。

ウィルスと細菌の中間の微生物です。潜伏期間が長く(2~3週間)気づくまでに時間がかかります。

<感染するとどんな症状がでるの？>

- ① 乾いた咳が続く(夜間が多い)
- ② 発熱(38度~40度近い高熱)
- ③ 胸痛・疲労感



呼吸器に感染し咳や発熱、咽頭痛を引き起こすことが多いですが、消化器に感染した場合腹痛や下痢、嘔吐などを引き起こすこともあります。

咳は、少し遅れて始まることもあります。熱が下がった後も乾いた咳がしつこく長期にわたって(3~4週間)続くのが特徴です。

病初期には、乾いた咳ですが、次第に湿った痰のからむ咳に変わり、夜間にひどくなる頑固な咳が長く続きます。

【溶連菌感染症】

原因 A群溶血性連鎖球菌という細菌が原因となる病気の総称。飛沫で感染する。

症状 高熱が出ることもあり、のどのはれ、おう吐、頭痛などの症状が現れる。首のリンパ節がはれたり、筋肉痛や中耳炎を起こすことも。その後全身に小さな発しんが出たり、舌に白いこけ状のものがつき、3日くらいすると赤くブツブツしてくる(イチゴ舌)。発しんや舌のブツブツが出ず、のどが痛いだけのときもある。

対応 抗生物質で治療する。症状が治まったからといって独断で薬をやめたりしないこと。

~保護者のみなさまへ~

9月の最後の週から、発熱での欠席や発熱で早退する子が多くなりました。コロナやインフルエンザの検査もして陰性でしたが、熱が続いていて再度病院受診したら、**マイコプラズマ感染症**や**溶連菌感染症**だということがわかった児童がいました。

また、本校で現時点での発生はありませんが、沖縄県で**咽頭結膜熱(プール熱)**の警報が9/29付けで発令されています。

インフルエンザも9/14

付で注意報が発令され現在も流行中です。引き続き感染症対策にご協力をお願いします。



<感染するとどんな病気になるの？>

一部の人は、**肺炎**を起こすことがあり、気管支喘息の方は、発作を誘発して胸がゼイゼイすることがあります。



【咽頭結膜熱(プール熱)】

原因 アデノウイルスによる飛沫感染。目やにや便からうつることも。プールの水を介して感染することがあるので、「プール熱」と呼ばれる。

症状 39℃以上の**発熱**、**咽頭通**・**結膜炎**のような症状が出るのが特徴。

対応 対処療法

学校感染症第二種
感染したら、**症状がなくなつてから2日経過するまでは出席停止**。自宅で安静に過ごすようにしましょう。

